



がん保障の留意事項

- 特約によって、お支払い対象となる範囲などが異なります。

下記の表の番号は、それぞれ次の特約よりお支払いする保険金などです。代表的な例を記載していますので、ご加入の契約や特約が以下に記載されていない場合は、約款をご確認ください。

- ① 特定重度生活習慣病保障特約
- ② 保険料払込免除特約(15) [総合型] [生活障害・がん型]
- ③ がん診断特約、がん診断継続保障特約
- ④ 総合医療特約、成人病入院特約(09)、女性疾病入院特約(09)、がん入院特約(09)
- ⑤ がん薬物治療特約
- ⑥ がん長期サポート特約

お支払対象となるがんの範囲

【お支払対象となる場合：○ お支払対象とならない場合：×】

保険金・給付金 など 悪性新生物・ 上皮内新生物の種類	①	②	③		④	⑤	⑥
	特定重度 生活習慣病 保険金	がんによる 保険料 払込免除	がん診断 保険金	がん入院 一時給付金 (※4)	入院・手術・ 放射線治療 給付金(※4)	がん薬物 治療給付金	がん長期 サポート 保険金
悪性新生物(※1)	○	○	○		○	○	○
上皮内新生物(※2)(※3)	×	×	○		○	○	×

責任開始日(*)から数えて90日以内において、お支払対象となるがんの範囲

(*)ご契約を復活された場合には、最後の復活の際の責任開始日

【お支払対象となる場合：○ お支払対象とならない場合：×】

保険金・給付金 など 悪性新生物・ 上皮内新生物の種類	①	②	③	④	⑤	⑥
	特定重度 生活習慣病 保険金	がんによる 保険料 払込免除	がん診断 保険金	入院・手術・ 放射線治療 給付金(※4)	がん薬物 治療給付金	がん長期 サポート 保険金
悪性新生物(※1)	×	×	×	○	○	○
上皮内新生物(※2)(※3)	×	×	×	○	○	×

(※1)「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は上皮内新生物と同じお取り扱いとなります。

(※2)子宮頸部の高度異形成・中等度異形成を含みます。なお、軽度異形成は含みません。高度異形成・中等度異形成はWHO分類のHSIL(高度扁平上皮内病変)に該当し、軽度異形成はLSIL(軽度扁平上皮内病変)に該当するものをいいます。

(※3)①②⑥においては、結腸または直腸の粘膜がんは悪性新生物と同じお取り扱いとなります。

(※4)がん(の治療)に伴う合併症や後遺症による入院についても、「がん」の治療を目的とした入院として取り扱います。

上皮内新生物・悪性新生物とは？

上皮内新生物とは、がんの進行度を示す指標である「ステージ」のうち、最も初期の段階である0期にあたるがんで、がん細胞が臓器の表面を覆っている「上皮」にとどまっている状態です。上皮細胞に接している「基底膜」を破って進行すると、一般的に悪性新生物と診断されます。

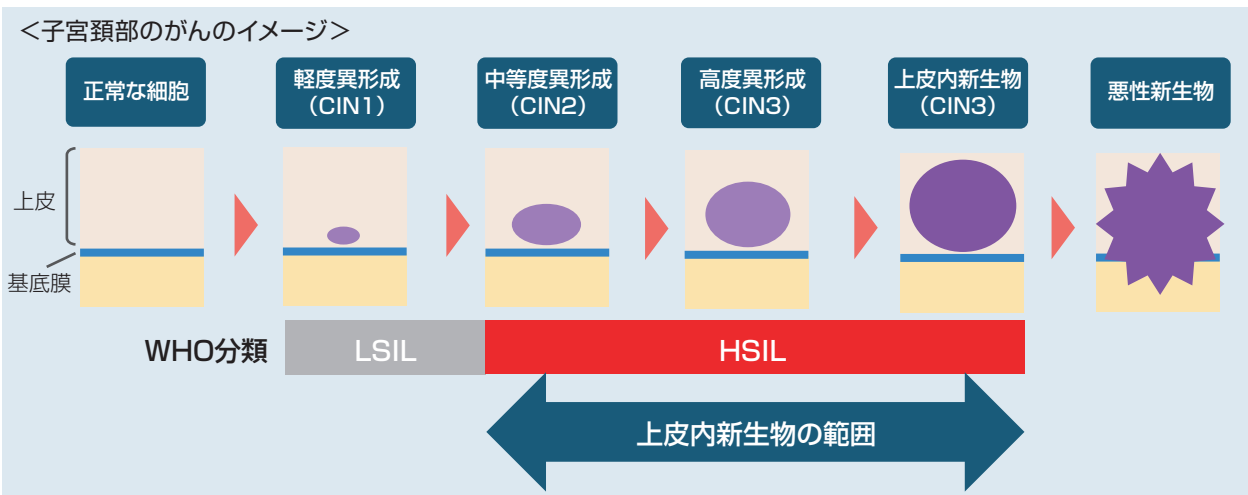
<がんの進行イメージ>



子宮頸部(※)の上皮内新生物について

子宮頸部(※)の上皮内新生物には高度異形成・中等度異形成を含みます。なお軽度異形成は含みません。高度異形成・中等度異形成はWHO分類のHSIL(高度扁平上皮内病変)に該当し、軽度異形成はLSIL(軽度扁平上皮内病変)に該当するものをいいます。

(※)膣部・外陰部・肛門部も同様に扱います。



がん(の治療)に伴う合併症や後遺症について

がんを直接の原因とする入院・手術を保障する商品(※)において、がん(の治療)に伴う合併症や後遺症による入院・手術についても、「がん」の治療を目的とした入院・手術として取り扱います。

(※)成人病入院特約(09)、女性疾病入院特約(09)、がん入院特約(09)、がん診断継続保障特約(がん入院一時給付金のみ)等をいいます。詳細は当社の担当者またはスマセイコールセンターまでお問い合わせください。

